

- 1 今年度の取組について**
- 2 エシカルデニムプロジェクト地域未来ビジョンについて**
- 3 次年度の事業内容・スケジュールについて**

# **1 今年度の取組について**

## 第1回 (6/1)

### 地域資源活用の方向性

- ・ 市としての本事業の目標・目的について
- ・ 他市と差別化するための視点

### 地域活性化協議会の運営方法

- ・ コーディネート役の重要性
- ・ 財源確保や情報発信などの行政支援



## 第2回 (11/10)

### 地域活性化協議会 第1号について

- ・ エシカルデニム協議会の現地視察
- ・ デニムやツアーのエシカル要素整理
- ・ ターゲットを意識したプロモーション及びオペレーション
- ・ 福山デニムのブランディングの考え方



## 説明会・勉強会

- ・ 地域説明会
  - ・ 団体等への個別説明会
  - ・ 個別テーマに関する勉強会
  - ・ 関係者へ個別説明
- 9回実施  
129人参加



## HP公開

- ・ 地域資源活用調査
- ・ アドバイザリー会議開催報告
- ・ 説明会開催報告
- ・ 地域未来ビジョン策定の手引き

## その他

- ・ まちづくりシンポジウム、自治会連合会役員会での説明
- ・ 市長記者会見
- ・ 報道機関へのプレスリリース
- ・ テレビ媒体での発信  
(広島ホームテレビ ピタニュー)



# 地域未来ビジョン策定の概要

## 地域未来ビジョンとは

地域資源を活用した地域活性化に向けてめざす姿や事業計画等を示すもの

## ねらい

- ①複数の地域資源や多様な主体との連携による効果的な取組にする
- ②民間による持続可能な実施体制を構築する

## ビジョン記載内容

- ①現状・課題
- ②めざす姿
- ③活動コンセプト
- ④実施概要
- ⑤事業ロードマップ
- ほか

## 考え方（中国新聞「びんごの引力」福山市長インタビューから抜粋）

失敗してもいいし、スタートに制約を設けない

官が民の活動に口を挟まない 小さくてもいいから事例を生み出していく

チャレンジに刺激を受けた方が活躍しまちづくりの担い手になることを期待している  
市は最大限のサポートを行う



## **2 エシカルデニム地域未来ビジョンについて**

# 地域活性化協議会の設立までの流れ

## 事業認知

篠原テキスタイル(株)

(株)福山観光旅行

(株)Rinnovation

- ・説明会や福山市からの情報提供により事業を認知

## 事前相談

地域未来ビジョンの概要説明

### 確認事項

- やろうとしていること
- 協議会メンバー
- 事業計画（3年程度）作成
- 協議会が事業実施すること
- 協議会だけの利益ではなく  
公益性の観点があること

## 設立

10/25  
協議会設立届  
提出

# 地域活性化協議会の議論経過

	日	議事内容
第1回	10/26	1) 地域未来ビジョンの趣旨説明 2) ビジョン策定に向けた今後の進め方, スケジュールについて 3) めざす将来像について
第2回	11/8	1) 現状課題の整理 2) めざす将来像の整理 3) 活動コンセプトの検討 4) 実施する事業案の洗い出し 5) アドバイザリー会議に向けた論点整理・資料作成



## 【第2回アドバイザリー会議11/10】

- ・ 現地視察後、アドバイザーから助言  
(ターゲット設定、売り出し方、販路、エシカル要素の明確化など)

第3回	11/28	1) アドバイザリー会議の振り返り 2) ビジョンのたたき台を基に各項目の内容・表現整理 3) モニターツアーの内容、有識者から助言いただく視点の整理
-----	-------	---



## 【モニターツアー12/18】

- ・ エシカルの専門家など8名参加  
(ターゲットやツアー行程、福山ならではの体験など)

第4回	1/15	1) モニターツアーの振り返り 2) デニムの特徴・強みの再確認 3) 目的・めざす将来像 4) 実施事業の具体検討
第5回	1/31	1) めざす姿・活動方針の最終確認 2) ロードマップ案を基に「確実にやること」と「いつかやりたいこと」の整理 3) ビジョン案の各項目の内容・表現整理
第6回	2/21	1) ビジョン最終案の確認 2) 事業実施の打ち合わせ



## 【第3回アドバイザリー会議 3/14】

- ・ 地域未来ビジョンの最終案に対する意見交換

第7回	3/14 (予定)	第3回アドバイザリー会議の意見をビジョンへ反映
-----	-----------	-------------------------



# 2024年3月 地域未来ビジョン策定

# アドバイザー意見について（抜粋）

## ビジョンに反映したもの

	委員意見	備考
デニムのエシカル要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品がどうエシカルか</li> <li>他との差別化</li> <li>サプライチェーン全てのサステナビリティの見える化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ストーリーブックの作成</li> <li>体験コンテンツづくり</li> <li>トレーサビリティ</li> </ul>
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> <li>ターゲットは事業者や関係者向けではないか</li> <li>コンベンションを考えると企業研修などバスで行けると良い</li> <li>ストーリー性を買えるお金がある層を前提とした販売戦略</li> <li>インバウンドの日帰り販売（広島市・関西からの誘客）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業ツーリズム関心層と企業研修を当面の主ターゲットとして想定</li> <li>インバウンド対応のツアー造成、販路、多言語対応などに取り組む</li> </ul>
循環型産業参加型体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>アップサイクルは参加者からデニムを回収できると良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>回収・アップサイクルの仕組み構築</li> </ul>
福山デニムのまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業集積の観点から、地域で世代交代できて儲かる仕組みか</li> <li>「デニムといえば」の雰囲気作りが地方創生のきっかけになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>収益性・認知度の向上をめざし、集積企業や地元と連携する</li> <li>【更なる展望として】地元採用の強化をめざす</li> </ul>

## 引き続き検討していくもの

	委員意見	備考
エシカルデニムの前提	<ul style="list-style-type: none"> <li>エシカルデニムツアーにしない方が良い</li> <li>何を核のメッセージにするのか整理するべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>備中備後ジャパndeニムプロジェクトとは違った視点からの「エシカルデニム」に取り組む</li> </ul>
3Dボディスキャナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>スキャナーのプロジェクトは良いデザイナーがいないと難しい</li> <li>スキャナーはシャツや違った生地で作れるようになると良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境負荷軽減の要素として取り組む</li> <li>【更なる展望として】ジャケット展開なども検討していく</li> </ul>
福山デニムのブランド	<ul style="list-style-type: none"> <li>デニムの品質基準を決める側に回っても良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広島県織物工業会とも連携し、検討していく</li> </ul>

# 別資料

## 地域未来ビジョン案 (エシカルデニムプロジェクト)

### **3 次年度の事業内容・スケジュールについて**



### 地域活性化協議会の設立支援

ハードル①対応

- ・勉強会やワークショップ
- ・関係者・専門家との個別相談
- ・マッチングの強化（他業種・広域など）
- ・設立前支援の強化

### 地域未来ビジョンの策定支援

ハードル②⑤対応

- ・地域活性化協議会の運営支援  
（議論のファシリテート、資料作成、必要な情報提供）
- ・地域未来ビジョン案の作成

### 客観的視点によるブラッシュアップ

ハードル④対応

- ・専門家による助言  
（協議会のビジョン及びビジョン実行に関する助言や  
専門分野の国内外の動向）

### 実験的事業の共同実施

ハードル③対応

実験的な事業に実施する際に、公益性・波及効果が認められる場合、福山市が共同で実施する。

想定業務として、イベント等における会場確保や情報発信など。

（例）循環型産業構築に寄与するデニム回収BOXの設置場所の確保や事業周知のためのチラシ作成・HP掲載 など

### 専門家の伴走支援

ハードル②対応

ビジョン策定から実施まで継続して、専門家による支援を行う。

（例）認知や販路拡大に向けた情報発信や商談に関する助言  
新たなサービス創出に向けたビジネスマッチングに関する助言 など

### 財源確保支援

ハードル③対応

事業実施に必要な財源確保について、次の支援を行う。

- ・国・県・市・財団等の補助事業の紹介
- ・国・県・市・財団等の補助事業の申請手続支援

# スケジュール



既存  
協議会

ビジョンに沿った事業実施

新規  
協議会

協議会①

設立

協議会議論

ビジョン  
策定

事業  
実施

協議会②

設立

協議会議論

ビジョン  
策定

事業  
実施

協議会③

設立

協議会議論

ビジョン  
策定

事業  
実施

勉強会の実施

(随時) 協議会設立支援

(随時) 協議会との打ち合わせ、専門家からの助言

(随時) 事業の実施支援

アドバイザー  
会議①

アドバイザー  
会議②

福山市